

轻重を表す形容詞「軽い」「重い」「轻」「重」 についての日中対照研究

楊 婧 瑋

要旨 本論文用記述语言学的方法，对「軽い」「重い」「轻」「重」的意义用法进行了日中对比研究。大量的实例分析表明，日语和汉语的相关形容词在与名词，动词搭配组合时，虽有很多共同之处，也存在相当的差异。具体表现在以下方面：

一、与名词搭配描述物理意义的重量时意义用法基本一致。

二、与名词搭配描述身体，五官等具体感受到的压迫感时意义用法基本一致；但在描述味觉时用法有差异。

三、与名词搭配描述心理精神方面所受压迫感时意义用法基本一致；但在与“语言”“书籍”“心情”以及“态度”搭配时只有日语中有这样的用法。

四、与“吃饭”“运动”“读书”等名词搭配表达程度的意义时只有日语中有这样的用法。

五、与动词搭配描述动作的轻重程度时意义用法基本一致。

六、与表达“认知”“理解”，“惩罚”，“说话”，“饮食”，“运动”等相关意义的动词搭配时用法有差异。

キーワード 日中対照 軽い 重い 轻 重

はじめに

「軽い」「重い」は対義関係をなす、物理的な量を表す基本的な形容詞である。中国語の“轻”“重”と対応すると考えられている。しかし、多くの用例を通し、中日両言語におけるその意味・用法は必ずしも完全に対応しない

と想定できる。そして、日本人共通の歴史的なものの見方や日本人共通の文化なども形容詞に凝縮されていると言われていたので、共起する語、文法機能だけでなく、意味、用法の中に、母語話者の心理や考え方による当該形容詞をめぐるプラスやマイナス評価、使用上のニュアンスなど、さまざまな相違が見られるはずである。筆者は以上述べたいいくつかの問題点に気づき、「軽い」「重い」「軽」「重」それぞれの意味用法を考察、記述し、日中対照研究をしていきたいと思う。

1. 問題提起

日本語の形容詞「軽い」「重い」は次の例(1)～(5)のようにさまざまな意味を持つ。

- (1) その荷物は軽いですね。
- (2) 重い病気だと診断されて、すごくショックを受けた。
- (3) 昇進したけど、以前より重い責任を背負うことを考えたら、なかなか気持ちがよくなるらない。
- (4) これを軽く見ないでください。
- (5) そのことを聞いて、気持ちが重くなりました。

例(1)の「軽い」は「重量が少ない」でまさに重量の多寡を表す。例(2)の「重い」は「(病気の) 程度がはなはだしい」という意味であり、程度性に関わる意味となっている。例(3)の「重い」は「(責任が) 重大だ」、例(4)の「軽い」は「大切でない」、例(5)の「重い」は「気持ちが晴れ晴れしない」といった意味を表し、抽象的な重量感を表すのみならず、ある種慣用的な意味が加わっている。

以上の(1)～(5)を中国語に訳せば、以下の(1)'～(5)'のようになる。

- (1)' 那个行李好轻啊。
- (2)' 被诊断得了重病，心里受到很大的打击。
- (3)' 虽然升职了，但是一想到肩负着比从前更重的责任，就怎么也开心不起来。

(4)' 请不要把它看轻了。

(5)' 听了那件事，心情变得沉重了许多。

(1)'～(5)'のように、中国語の形容詞“軽”“重”が「軽い」「重い」と同じ意味を表し、「軽」「重」という漢字が日本語でも当てられているので、相互に対応すると考えられている。しかし、以下のような対応しない例も見受けられる。

(6) このビールは軽い甘さがするんだけど、おいしい。

(6)' 这啤酒有点 (*轻) 甜味，很好喝。

(7) 彼にとって、毎月10万円の医療費は重い。

(7)' 对他来说每个月10万日元的医疗费是一笔很大(*重)的开销。

(8) 那个叔叔看起来好年轻。

(8)' あの叔父さんは本当に若く(*軽く)見えますね。

例(6)の「軽い」は「(味が) あっさりしている」を表しているが、“軽”にはこの意味がない。同じように例(7)の「重い」が「(費用) が多くて、負担が大きい」を表すのに対して、“重”は「負担が大きい」の意味はあるものの、「費用」「お金」などの意味を表す名詞とは共起できない。例(8)の“軽”は「年齢」などと共起し、「年齢が若い」を表すが、「軽い」にはこの用法がない。

この「軽い」「重い」「軽」「重」の意味・用法などについて、辞書類では『学研国語大辞典』『岩波国語辞典』『大辞林』『広辞苑』『辞海』『現代汉语词典』などに記述があるが、辞書により解釈が違っている。そして、意味により分類しているものもあるし、共起する名詞などにより分類しているものなど、それぞれ観点が異なっている。

本稿では、このような点に注目し、「軽い」「重い」「軽」「重」のそれぞれの意味・用法を記述していくとともに、日中語の「軽い」「重い」「軽」「重」の共通点と相違点を考察し、より体系的な解釈をしようとするものである。

2. 先行研究

「軽い」「重い」「軽」「重」の意味・用法などについては、國廣（1982）、森田（1984）、飛田・浅田（1991）、西尾（1972）、趙（2004）などに言及が見られる。

語彙研究の部門の一つに、意味論の研究が位置づけられるであろう。

國廣（1982）では単語の意味の内部構造について、

文法的特徴（品詞的特徴、統語的特徴）

語義的特徴（前提的特徴、本来的特徴）

含蓄的特徴（文体的特徴、喚情的特徴、文化的特徴）

とその特徴を三つに大きく分けている¹⁾。

本稿では、國廣（1982）の研究に基づいて、語義的、文法的、および含蓄の特徴という観点から、それぞれ順を追って考察していきたい。

一方、森田（1984）では「軽い」「重い」の意味用法について、本義の物理的に重量の少ない、多いことを表す用法および本義をもとに動きのすばやさを表す用法、生理的、精神的な圧迫感を表す用法および圧迫感から気分などを表す用法など、表1「重い」、表2「軽い」のそれぞれの表のように分類されている。

このように、森田（1984）では「軽い」「重い」の意味用法について、本義から分析し、より体系的に物理的、肉体的生理的、精神的の三つに分類している（表1・表2）。本稿では、この分類に基づいて用例を細分類したいと思う。

飛田・浅田（1991）では形容詞の意味を「意味の核」と「意味の肉」に分け、次の表3のように提示し、説明している。

意味・用法が「意味の核」だとすれば、イメージ、ニュアンスが「意味の肉」となる。そして、意味・用法の中に母語話者の心理や考え方による当該形容詞をめぐるプラスやマイナス評価、使用上のニュアンスなど、さまざま

1) 國廣哲彌（1982）『意味論の方法』p.67.

表1 「重い」

物理的	目方	石、鉄、バーベル
	動き	機械の回転、車両の牽引
肉体的 生理的	動き、動作	腰、口
	圧迫感	頭、まぶた
	刺激	音、音色
	程度	病気
精神的	動作	足取り
	圧迫感	心、気分、気
	程度	責任、任務

出所：森田良行（1984）『基礎日本語 1』p.138 と p.172. 原文は縦書きで、筆者によって横書きに直した。

表2 「軽い」

物理的	目方	綿、財布
	動き	機械の回転
肉体的 生理的	動き、動作	身、足、腰、口、身のこなし、体、頭
	圧迫感	
	刺激	音、音楽、味、味付け
	程度	病気、運動、仕事、食事、対戦相手
精神的	動作	足取り
	圧迫的	心、気分、気持ち
	程度	責任

出所：森田良行（1984）『基礎日本語 1』p.138 と p.172. 原文は縦書きで、筆者によって横書きに直した。

表3 形容詞の意味

形容詞の意味		
意味の核	知的概念	翻訳可能
	意味的ジャンル	
	文体上の特色	
	文体上の用法	
	使用者、対象の制限	
意味の肉	イメージ	翻訳不可能
	ニュアンス	
	暗示されている心理	
	(日本人共通の文化)	

出所：飛田良文・浅田秀子（1991）『現代形容詞用法辞典』p.vii.

な相違が見られるはずである。このように、意味用法には文体、イメージ、慣用表現なども含まれる。そして、「軽い」「重い」「軽」「重」のそれぞれ母語話者のイメージ、ニュアンスを含む意味用法をどうやって客観的に記述すればよいかも課題ではあるが、本稿では「意味の核」を中心に論じ、イメージやニュアンスには簡単に触れる程度とする。

また、形容される主体、コンテキストの意味により、形容詞の意味用法が異なってくると考えられる。「軽い」「重い」「軽」「重」の意味用法を明らかにするには、形容される主体について、まず調べなければならないだろう。

西尾（1972）では、属性の主体を検討するのに際して、主体である名詞が属性である形容詞とどのように結びついているのかという観点から、以下のa～cのような三つの結びつき方に分け、記述している²⁾。

- a 問題形容詞と主述関係で結びついている名詞
- b 問題形容詞と連体修飾関係で結びついている名詞
- c 問題形容詞の連用形が、連用修飾関係で結びついている動詞

この西尾（1972）からは、意味用法のみならず、文法機能について注目する必要性がうかがえる。しかし、本稿では紙幅の関係上、文法機能からの考察は今後の課題とし、まずは結びついている名詞との意味的な共起関係に注目してみたいと思う。

そして、形容詞の日中対照研究を行っているものには、趙（2004）がある。趙（2004）では、次元形容詞「深い」「浅い」の意味用法について日中語の比較対照を行っている。共起関係、文法機能および周辺の意味合いについて、それぞれの意味用法の共通点と相違点を考察している。本稿では、この趙（2004）の研究方法を参考にし、「軽い」「重い」「軽」「重」の共起関係や周辺の意味合いなどの面から、それぞれの意味用法を考察、比較対照していく。

以上、「軽い」「重い」「軽」「重」またはその他の形容詞の意味用法などについて記述のある先行研究の内容をまとめた。しかし、いずれも「軽い」

2) 西尾寅弥（1972）『形容詞の意味・用法の記述的研究』p.21.

「重い」「軽」「重」の意味用法を体系的に捉えているとは言いがたい。そこで本稿では、「軽い」「重い」「軽」「重」のそれぞれの意味用法を考察して整理し、日中対照研究を行っていききたい。

3. 研究対象と研究方法

3.1 本稿の立場

本稿では、「軽い」「重い」「軽」「重」それぞれの意味用法を分析し、日中対照研究していこうと思う。日本語の形容詞を研究する際、形容詞が連用修飾語となるか、連体修飾語となるかが問題となることがある。本稿での立場としては、以下の例のように「軽い」「重い」と動詞が共起する時の「軽く」「重く」は副詞として扱わないで、形容詞の連用形と認め、検討していききたいと思う。

(9) 軽く勝った。

(10) この本を読んで、重く感じた。

3.2 研究対象

本稿では、軽重を表す形容詞を研究対象とし、「軽い」「重い」「軽」「重」を中心に考察したいと思う。対照研究を同じ基準でしなければならないことを考え、以下の例(11)から例(13)のような、「軽い」「重い」の「軽さ」「軽げ」などの派生名詞、「重んじる」などの派生動詞、「軽々」のような畳語—派生副詞などは、形容詞として認められないので研究対象に入れない。そして、例(14)と例(15)のような、中国語の“軽”“重”が名詞、動詞として扱われている用法も研究対象には含めない。ただし、意味用法を記述する時、場合によっては、研究対象と認めない「軽い」「重い」の派生語、“軽”“重”の名詞、動詞の用法などにも触れることがある。

(11) 人によって、この重さが違う。

(12) 言ったことをもっと重んじるべきだ。

(13) 軽々と抱き上げる。

(14) 重色轻友。

(15) 人生来之不易，越是笑得阳光灿烂的人，便越有着许多的生命不能承受之轻与之重。(人民日报 2008/12/29)

また、中国語の文法では“轻”“重”が動詞と共起する場合は形容詞ではなく、副詞とされているが、以下の例(16)から例(18)のように、日本語において「軽い」「重い」が連用形で動詞と共起する場合の意味用法と対応するところが多いと考え、本稿では、副詞として用いられている“轻”“重”も研究対象にする。

(16) 「あきらめる」ってそんなに軽く言わないで!

(16)' 不要轻言放弃!

(17) こういふようなやり方を重く処罰すべきだ。

(17)' 像这样的行为应该重重地处罚。

(18) 彼を軽く見ないでね。

(18)' 不要轻看了他哦。

3.3 用例収集

用例収集について、日本語の例文は“アサヒ・コム”(現「朝日新聞デジタル」)の「朝日新聞」を中心に、また『新潮文庫の百冊』の80年代以後の文学作品、『コンスタンティノーブルの陥落』『一瞬の夏』『世界の終りとハードボイルド・ワンダーランド』『女社長に乾杯!』『新橋烏森口青春篇』『錦繡』の六つの文学作品からも用例を集めた。

中国語の例文は“人民网”の「人民日报」を中心に取り出した。

3.4 分析方法

本稿では、質的研究と量的研究両方を重視するが、質的研究を中心として考察を進めていきたいと思う。検索によって得られた用例を分類し、分析していくという手法を取る。そして、①共起関係、②文法機能、③イメージ、文体、慣用表現という①～③の三つの角度から、「軽い」「重い”“轻”“重”の語義的特徴、文法的特徴と含蓄的特徴を考察、記述していきたい。

4. 共起関係から見た「軽い」「重い」「軽」「重」の意味

4.1 名詞との共起関係

本稿では、森田（1984）を踏まえた上で、名詞と共起する場合の用例を、「物理的な重量」、「肉体的な圧迫感」、「精神的な圧迫感」と「物事の程度」と四つに分類し、「軽い」「重い」「軽」「重」それぞれの意味合いを考察した。

4.1.1 物理的な重量

先行研究から、「軽い」「重い」「軽」「重」の本義は「重量が多い／少ない」で間違いないだろう。森田（1984）では、物理的な「軽い」「重い」は「動かしうる」という前提に立ち、固定されたものではなく、移動や持ち上げができると考えられるもの、そして、単に物理的に質量の軽重を問題にし、そのものの比重を表す場合に用いるとしている。中国語の「軽」「重」にもほとんど同じ用法がある。

軽い：「重量が少ない」

重い：「重量が多い」

物などと直接に共起する例が多く見られるが、「質量」「体重」「重量」「体重」などの直接重量にかかわる抽象的な名詞と結びつく用例もよく用いられる。

(19) 対するマクラーレンはタイヤが厳しいと言われるが、逆に軽い燃料でタイムを稼ぎ、ツー・ストップという戦略をとる可能性が大きい。
(朝日新聞 2008/10/11)

(20) 単純に木造や重い瓦のせいのように言われていましたが、実際には高齢世帯が多かったため、長年住まいの手入れをすることもできず…
(朝日新聞 2009/8/28)

(21) 搭載車種は検討中だが、リチウムイオン電池は今使っているニッケル水素電池に比べ小型で大容量であるため、車両が重く、多人数が乗車するミニバンが有力だ。(朝日新聞 2009/8/20)

(22) 余勇对自己的孩子充满愧疚，但是对神舟七号的伴星来说，余勇是一位合格的“母亲”：她负责设计的伴星微型推进系统具有体积小，重量

軽, 功耗低等优点。(人民網 2008/11/10)

4.1.2 肉体的な圧迫感

a) 体への圧迫感

軽い: 「あまり圧迫感がなく、軽快に感じる」

重い: 「圧迫感がある、肉体的に重く感じる」

「体」「足」「肩」「頭」などと共起し、肉体的な圧迫感を表す。中国語の場合も、ほとんど同じ用法がある。“头”“脚”などと結びつきやすい。

(23) 最後の先発となった6月19日のブレイブス戦後はノースローで肩を休めていた。練習後、松坂は「球の感覚を確かめた。ちょっと肩が軽いと思った」と話し、6日からのフロリダでの調整について「徐々に色々なことをやっていきたい」と語った。(朝日新聞 2009/7/5)

(24) 「ウーゴは最高だったよ。僕たちは試合に入るのに苦労したんだ。ちょっと足が重かったみたいだね。でも、ウーゴの素晴らしいセーブがあって、僕たちはラッキーだった」(朝日新聞 2009/11/5)

(25) 早上醒来, 于辉依然感到头重脚轻, 但还是强忍着不适起床了。(人民網 2009/8/12)

b) 味覚

日本語の場合、「軽い」が「口当たり」や「後味」など口当たりを表す名詞や「甘さ」など味を表す名詞と結びつき、「味がしつこくなく、あっさりしている」を表す。そして、例(29)、(30)のように直接に物を表す名詞と結びつく場合では「すこし」の意味となり、味の程度の低いことを表す。「重い」がこの味覚を表す例はまれにしか見られないが、「感じ」という名詞と結びつくことが多い。中国語では、“轻”には見られず、“重”にしか見られない。

(26) 鮮やかな朱色の果汁を口に含んだ。ねっとりとした舌触りの後、トマトの酸味と甘さが口いっぱい広がる。ふだん口にするトマトジュースより濃いのに、後味はすっと消えるように軽い。(朝日新聞 2009/6/3)

(27) さて最後に飲んだロゼ泡は、3本の中ではいちばん「当たり」だっ

た。口当たりは軽いけれど、ボディはしっかりしていて、香りも華やか。(朝日新聞 2008/11/4)

(28) 「宇奈月ビール」は、濃い赤銅色で軽い甘みの「トロッコ」と、キレの「十字峡」、香りと甘みの「カモシカ」の3種類。(朝日新聞 2009/7/2)

(29) 次は数日前にスバルの代理店の工場ですべて出してくれた「フルーツミックスジュース」。軽いシャーベット状のマンゴーとレモンのミックスジュースで、乾いたのどにキリッと冷たく、甘酸っぱくさっぱり感のある絶妙の美味さだ。(朝日新聞 2008/11/17)

(30) ちょっと疲れたかな…という気分の日には、フルーティーな果実酒を楽しんでみては？ 甘酸っぱい風味と軽いアルコールが、気分をリフレッシュさせてくれるかも。(朝日新聞 2009/2/26)

(31) よいものは「雪芽」と呼ばれ、白い芽が緑の葉の中に混じり合って製茶される。飲むと少し深み、奥ゆきを感じさせるお茶で、重い感じもするが、後味が甘く残る。慣れてくるとおいしく感じるお茶だ。(朝日新聞 2009/3/24)

c) 音

軽い：「音は圧迫感がなく、重量感に乏しい」

重い：「音は圧迫感と重量感が感じられる」

音や音楽を表す名詞を修飾し、聴覚的な刺激を表す。この用法は、中国語の場合とほとんど同じである。

(32) 落ち葉の立てる軽い音が、散策に心地よい弾みをつける。(朝日新聞 2010/01/7)

(33) 楽曲の芯になっているのは、深く重い低音。スタクラの吹くチューバックスという大型サクセスだ。(朝日新聞 2009/9/28)

(34) 循着幽深的的廊道，迈着沉沉的步子，找寻历史遗留的足迹。没有喧闹，脚板叩击木板的声音是那么轻。瞻仰的心全然收束着散漫的性子，唯有深深的膜拜留在医院的每一个角落。(人民網 2009/8/1)

(35) 其图像质量可与35mm电影首映质量媲美，其伴音则采用多个声道，如可采用5个声道（左、中、右、左后、右后），具有环绕立体声效果，

并可加一个重低音声道，每个声道的收听质量与激光唱盘（CD）相当。
（人民網 2009/8/17）

d) 色

軽い：「明るく、濃くない」

重い：「濃い」

「軽い」「重い」が「色」などの色彩を表す語と結びつき、“軽”“重”が“顔色”“色調”などと共起し、視覚的な刺激を表す。ただし、日本語の「軽い」「重い」は、「赤」「灰色」のような色相を表す名詞と結びつくことができるが、中国語“軽”“重”が色相を表す名詞と共起することはできない。

(36) 先が見えない景気後退が続く中、明るく軽い色や素材を重ねただけで新しさを提案したマルニやミッソーニの率直さと温かみも印象に強く残った。（朝日新聞 2009/03/16）

(37) 「むこうの冬は長くて、空は重い灰色が続く。でも、春先になって、ひょいと青空が出てくるの」（朝日新聞 2010/01/10）

(38) 現在有不少家庭喜欢使用白色地板，希望拥有宁静的家居气氛。建议使用灰白色系等较为轻快的颜色，容易给人宁静的感觉，也不会造成墙壁颜色重地板颜色轻的“头重脚轻”。（人民網 2009/04/2）

(39) 比如酱油有老抽和生抽之分，老抽颜色重，上色力强，一般要加入较多焦糖色素；生抽颜色略轻，上色力轻，产品中通常会少加或不加焦糖色素。（人民網 2009/12/15）

4.1.3 精神的な圧迫感

a) 責任、負担

軽い：「大した程度でない。重大でない。ちょっとした」

重い：「物事の程度がはなはだしい。なみなみでない。容易でない。重大である」

責任や負担などの名詞を修飾し、背負う責任や負担の程度を表す。この用法は、中国語の場合とほとんど同じである。

(40) 具体的にどのような義務を履行しなければならないのでしょうか、とても責任が重いように思えるのですが。（朝日新聞 2009/08/22）

- (41) 県庁では、法貴敬県教育長が「非常に重いプレッシャーの中で戦い抜いた。攻撃ぶり、粘り強さ、チームが一丸になっていることが、素晴らしい。県民は熱い目で見っていますが、プレッシャーに感じずに、楽しんでやってきてください」と激励。(朝日新聞 2009/7/30)
- (42) 生まれた長女は2300グラムの未熟児。当時、夫の月給は9千円で、3万円の入院費は重かった。1カ月余りで病院から家へ連れ帰り、ヤギの乳や米をすった粉で育てた。(朝日新聞 2009/1/7)
- (43) 集资建房不是个人行为，是组织行为、集体决策、集体负责，这样领导干部所担的责任就轻多了。(人民網 2009/02/12)
- (44) 按照恢复重建总体规划，今后3年灾区基层干部的工作任务不会减，压力不会轻，对他们的关注、关爱也要继续。(人民網 2009/1/23)
- (45) 家长们松了一口气，再也没必要为交不起学费、择校费而犯愁了；学生们兴致勃勃，书包终于可以轻下来了，课余时间可以自在地玩耍了。(人民網 2009/7/14)
- (46) 在街道社区，针对街道社区承担的社会管理、社会服务任务越来越重的实际，自上世纪90年代中期起，中央组织部先后三次召开会议对街道、社区党的建设提出明确要求。(人民網 2009/09/28)
- (47) 从国际上看，欧盟等发达国家油品的税负较重，美国较轻，我国周边国家和地区的税负为国际中等水平，我国现行的汽、柴油税负水平比较低。(人民網 2008/12/7)

b) 書籍や言葉などの内容

軽い：「あまり圧迫感がなく、理解しやすく、軽快である」

重い：「暗くて、軽快でない」

本やテーマ、言葉などの名詞を修飾し、その内容の心への圧迫感を表す。

この用法は、中国語には見られない。

- (48) 学校や団体で訪問された場合は、動物や環境についての講義や解説を受けることもできます。予約制ですが、楽しく軽い話から中身の濃い講義まで、内容や時間などはご希望に応じます。(朝日新聞 2009/8/21)
- (49) 「理解は偶然、誤解は当然」、意外性を演出してインパクトを出すな

どなるほどと思う指摘も多いが、1、2時間もあれば読める軽い本なので、まさに「本質」に触れているだけ。「実践講座」の実践の部分は、ご自分でどうぞ、ということ。(朝日新聞 2009/3/18)

(50) 「驚いたのは、『ねじまき鳥』(07年翻訳)が売れたこと。分厚い本で、内容も重いものなのに。ここでは読書サークルが盛んで、若い女性が多く参加している。その口コミが功を奏しています」(朝日新聞 2009/9/21)

(51) 口当たりがよく消化しやすい娯楽中心になってしまった今の演劇状況に、これだけ多層的で重い作品をぶつけることで、演劇の幅を広げたい。芸能する者の過剰な力で、ささやかな文化的闘争をしようと思っています。(朝日新聞 2009/9/5)

(52) 初読から四十年近い歳月を経てもまだ私の心のなかで1等星の輝きを放つこの物語には、善と悪、罪と罰、殺すものと殺されるもの、与えるものと奪うもの、儂(はかな)いものと永遠のもの——様々な重いテーマが含まれています。(朝日新聞 2008/10/16)

(53) 自閉症かどうか、責任能力はあるのか。元養護学校教員の著者は加害者の心に分け入ろうとしながら、被害者の両親に会い、そのことばに打たれる。引き裂かれたまま取材を続ける著者のことばの一つ一つが重い。(朝日新聞 2009/1/7)

(54) 「人は、手に入るものを笑い、手に入らぬものを哀しむ。現状のありように、感謝しよう」テーセウス王の言葉が、あまりにも重く深い。(朝日新聞 2009/3/27)

中国語の場合は、“話”などを主体とする場合もあるが、意味が違う。

軽:「程度がはなはだしくない」

重:「程度がはなはだしい」

(55) 一猶豫，一思量，退一步海阔天空，心里的恼怒也就消了，升腾起的是怜惜，微微的、细碎的爱意，话轻了，看彼此的眼神也温柔起来。(人民網 2006/03/11)

(56) 有人说收费不仅是倒退，而且是想复辟。这话有点过激，复辟主要是

指曾经做过皇帝的人想重夺皇位。不过，做比喻基本可以，只是话重了点。（人民網 2009/05/11）

c) 気持ち

この「気持ち」について「軽い」「重い」という表現を使用する用法は、中国語にはなく、日本語の「軽い」「重い」に特徴的な用法である。

軽い：「気持ちがははればれしている」

重い：「気持ちがははればれとしない」

(57) 原野に吹き渡る風を頬に受けてたたずんでいると、どこからかひょっこりとルーシーが、軽い足取りで現れてきそうな気がするのだった。

（朝日新聞 2008/10/29）

(58) 今回の釣り大会は、23センチ以上のイサキ 5 匹の総重量を競うというものだった。5 匹ぐらいあっという間に釣れるだろうと軽い気持ちで考えていたが、強風で仕掛けが隣と絡まったり、手元でグジャグジャになったりと四苦八苦。（朝日新聞 2009/6/11）

(59) 十数万の人口規模、互いに顔を見わたせる至近の距離感が、活動を円滑にしているのかもしれない。「あの人が参加するなら」と、軽い乗りで活動に参加する。（朝日新聞 2009/2/14）

(60) …私は力なく伝えた。重い気持ちでカルテに事の流れを記載しているとナース Y ちゃんが顔をのぞかせた。（朝日新聞 2009/8/12）

d) 態度

物事に関する言い方や態度を表す用法では、「軽い」「重い」がよく「調子」「口調」などと共起するが、中国語にはこういう用法は見られない。

(61) ことさら陽気に喋ろうとしていたが、むしろそれが彼の受けた痛手の大きさを示しているようだった。私も、軽い調子で応じた。彼女に恋人ができたとしても仕方のないことだ。一年近くもひとりで放っておくからいけないのだ。（一瞬の夏）

(62) しばらく二人は黙り込んでいた。——純子が言った。「もし……そんなことになったら、どうする?」「林君が犯人だ、っていうことになったら? そうね。——林君と手に手を取って逃げるかな」伸子は割と

軽い口調で、「そのときは、純子さんの口をふさがなきゃね」と言った。(女社長に乾杯！)

4.1.4 物事の程度

a) 運動、食事、読書

「軽い」が「運動」「読書」「食事」などと結びつき、「負担にならない、本格的ではない」を表す。この用法は中国語の“轻”“重”には見られない。日本語の「重い」にも見られない。

(63) 通常、1年生の4月はチームの「お客さん」だ。まだ体ができておらず大半が硬式ボールを握ったこともないため、球拾いで慣れるなど、軽いメニューが設定される。(朝日新聞 2009/07/8)

(64) 選手らは雨の中、高校のグラウンドで約30分間、ストレッチなどの準備運動をし、室内練習場へ移動した。ノックの後、野手はティー打撃に取り組み、フォームを入念に確認した。投手陣は軽いキャッチボールや階段でのランニングなどで調整。(朝日新聞 2009/08/11)

(65) 悲しいことや辛(つら)いことが次々に描かれているけれど、終局的にはノホホンとした世界であり、軽くて知的な読書にふさわしい。(朝日新聞 2008/10/28)

b) 仕事、作業、労働

日本語の「軽い」「重い」は「仕事」「作業」「労働」などと共起し、中国語の“轻”“重”は“工作”“活”などと結びつき、「(仕事などが)負担になる程度」を表す用法が多く見られる。

軽い：「あんまり負担にならない、気軽にできる」

重い：「負担で、簡単にできない」

(66) そういう作業を、これまで作家たちは行ってきましたし、手紙などを書く場合には、誰もが多かれ少なかれ似たような体験をしていたに違いありません。でも今や、書くことも発信することも、とても身近な、そして軽い作業となったのです。(朝日新聞 2008/11/1)

(67) “过去叫开镰，现在叫开机，粮食越收越多，农活越来越轻。”许多农民这样说。(人民網 2008/10/4)

(68) 由于多个空中梯队在这里驻训，机场的后勤保障工作比以前重了许多。“干部战士加班加点，那是常事。”空军某场站俞站长介绍。（人民網 2009/09/10）

c) 病気

「重い」「軽い」「軽」「重」が「病気」「けが」に関連する名詞と共起し、「(病気が) 負担になる程度」を表す。

軽い：「そんなにひどくない」

重い：「ひどい」

(69) 正月の午前中は熱傷の処置で過ごすことになる。軽い風邪症状のかかりつけの患者さんは心得ていて、朝早く電話が鳴る。「先生が出かける前に診てほしい」と。これには参った。（朝日新聞 2008/12/10）

(70) ただ、今回の新型は症状がほとんど出ない人もいる。メキシコで、調査の網からもれている感染者が大勢いれば、実際の致死率は下がる。米国では、死者のほとんどは重い持病や妊娠中などの人たちだ。（朝日新聞 2009/05/25）

(71) 杜月明意识到，阿蔡的病可能不轻。确诊证明了他的推测，是肺癌。（人民網 2009/05/8）

(72) 那是上世纪60年代初期，村里一位老先生病重，他的在北京一家报社工作的儿子回村看望时留下的。（人民網 2009/09/12）

d) 災害、影響、違反

軽い：「(内容が) ひどくない」

重い：「(内容が) ひどい」

「軽い」「重い」が「災害」「影響」「違反」などと共起し、「物事やある結果がもたらす影響の程度」を表す。中国語の場合でも、ほとんど同じである。

(73) また、「提案6号」が全米を真っ二つにし、ミルクと、彼を支持した市長を暗殺した元同僚委員に軽い罪が下される様子は、問題の根深さや社会の不穏な空気を映している。（朝日新聞 2009/02/16）

(74) NHKと民放でつくる第三者機関、放送倫理・番組向上機構（BPO）の放送倫理検証委員会は30日、裏付け取材が不十分で放送倫理違反の

程度は重いとして、日テレに検証番組をつくるよう勧告した。(朝日新聞 2009/07/30)

(75) 裁判員は20歳以上の男女から選ばれ、地方裁判所で行われる刑事裁判の第一審のうち、特に重い刑罰が予想される裁判に参加する。(朝日新聞 2009/05/23)

(76) 农业部门必须坚定力争夏粮好收成的目标不动摇，抢抓农时，狠抓落实，继续全力打好抗大旱、促春管、夺丰收的硬仗，力争重旱区少减产，轻旱区不减产，非旱区多增产。(人民網 2009/02/13)

(77) 所谓“重”，是指量刑时在法律规定的范围内适用较重刑罚；所谓“快”，是指在查清事实的基础上加快办案速度。(人民網 2009/09/10)

4.1.5 重要性

より抽象的な用法であり、物理的な問題でなく、心理的に人や物事などの軽重を問題にしている。この用法は、中国語とほとんど同じである。

軽い：「重要でない」

重い：「重要である」

(78) 最愛の妹を失って以来、ローマ皇帝カリギュラは、「国庫が重要なときに、人の命は軽い」と住人の相続権放棄とその無差別処刑を命じるなどすさまじい暴君ぶりを発揮する。(朝日新聞 2008/11/12)

(79) 好きでもない男を、一時の気の迷いで結婚してしまったからといって、その後も養い続ける……。確かに重い問題だ。(朝日新聞 2009/4/21)

(80) 「今回の選挙の一票は、大変重い意味を持つ」と強調し、「消えた年金を、消えない年金にしたい。あなた方の未来のために力を貸してください」と求めた。(朝日新聞 2009/8/27)

(81) 街头摆摊这种零散的商业活动，可能会增加管理的难度，可能会让城市不那么整洁，但相比劳动者的生存和生活，这实在是很小很轻的问题。(人民網 2009/3/2)

(82) 在人民群众遭受危难之际，作为视人民利益重于自己生命、视人民为父母的人民的子弟兵，理所当然地冲锋在前，挽救人民群众于危难之中。(人民網 2009/9/22)

4.2 動詞との共起関係

4.2.1 動き、動作を表す動詞

続いて、動詞との共起関係から意味を整理していきたい。まずは、動き、動作を表す動詞を考える。これは動詞と共起する用法の中でも最も基本的な用法であり、一般的な動作を表す動詞を修飾し、「(動作が) 軽く／重く感じる」を表す。この用法は、中国語とほとんど同じである。

- (83) 軽くさっと触れただけで、弟子は気絶してしまった。全治1カ月。
ある演武会での出来事だ。(朝日新聞 2009/03/11)
- (84) 梶原茂兎悦さん(82)は朝の4時半ころから火を入れた焙炉の上に茶葉を広げ、軽く動かしながら残りの水分を飛ばす。(朝日新聞 2009/08/10)
- (85) 合流直後、ついに上空の重くたれ込めた雲から冷たい雨が降り出した。遠くの西の空も東も真っ暗だ。(朝日新聞 2009/09/25)
- (86) しかし、シリーズも後半戦に差しかかると重くのしかかってくるのが、年間8基に決められたエンジンの使用可能基数制限だろう。(朝日新聞 2009/08/29)
- (87) 手**在**簸箕里轻轻地揉搓滚动，大捧茶叶就攥进了手心。(人民網 2009/09/6)
- (88) 如今，要了解企业的信用度，不用东奔西跑，只要上网轻点鼠标，便可一目了然。(人民網 2008/11/1)
- (89) 用木棒石块等重击无辜群众头部，是这次暴力犯罪事件中暴徒施暴的主要手段。(人民網 2009/07/19)
- (90) 就是你搞木马病毒也好，做“山寨”骗人上当的网站也好，要对你狠狠的、重重的打击，不能对他们纵容。(人民網 2009/04/20)

4.2.2 認知、理解などに関わる動詞

この「認知や理解などに関わる動詞」と共起する用法は、「(動作が) 精神的に軽く／重く感じる」を表す。日本語の「重く」に偏っている。「軽く」「軽」ではあまり用いられず、「重」にはこの用法がない。

- (91) ただし、前者の保険料が約2万円、後者は9千円強ということで、

お子様の学費にお金がかかる現在、負担が重く感じられています。(朝日新聞 2009/07/16)

(92) 同社は「指導を受けて点検した結果、(派遣労働者の)明確な期間超過は見いだせなかったが、指導を重く受け止め、直接雇用の申し入れを行うことにした」としている。(朝日新聞 2009/07/1)

(93) 赵破漠从那斜街走了出来，直接走在宽阔的大道中间，轻轻地感受大地春暖，万物复苏后鸟叫虫鸣。(人民網 2006/03/3)

4.2.3 「見る」「視」「看」などの動詞

続いて、物事の重要性を表す用法である。日本語では主に「見る」、中国語の場合では、「視」「看」と共起し、同じ意味を表す。

(94) 「就職など、あるべきはずの機会を奪われ、留年で同級生からも白い目で見られた。他人の人生を軽く見ないでほしい」と憤る。(朝日新聞 2009/08/28)

(95) そういう価値を重くみるべきだと私は考え、2時間でうまさが薄れたワインへの評価を、あえて「高い」ままとした。(朝日新聞2008/10/07)

(96) 切莫轻看了九香的首次出场。(人民網 2009/09/16)

(97) ……主教练和队员想赢球，可都没有把胜负看得太重。(人民網2009/08/21)

4.2.4 「食べる」、「飲む」；「読む」、「会釈する」、運動などに関わる動詞

飲食やスポーツに関わる動詞と共起する用法で、「軽い」に独特な用法である。「(動きが) わずかで、本格的でなく、あっさりしている」を表す。

(98) 毎日寝酒にチビチビやっているのだが、甘口だから軽く1杯飲めば十分だし、密封できるから1週間たってもほとんど酸化しないのがうれしい。(朝日新聞 2009/07/23)

(99) その名の通り、コンサートや映画などの前後に軽く食べるのにちょうど良い料理。時間がない時でも、40分程度で食べ終わるように出てくる。(朝日新聞 2009/06/29)

(100) 疲れが心配なエース伊藤直輝は軽くキャッチボールをして調整した。(朝日新聞 2009/08/23)

4.2.5 処理、処罰などの意味を表す動詞

処罰や責任に関する動詞と共起し、「(処理が) あまい／厳しい」を表す用法で、中国語に多く見られる。日本語の「軽い」にはこの用法がない。

(101) また、針に有毒物質がついていなくても社会秩序を乱したら重く処罰するとしている。(朝日新聞 2009/09/08)

(102) けがをさせていいわけではないが、成り行きで起きたであろう程度の行為まで責任を重く問われれば、教師は「やられてられない」という気持ちを抱いてしまうだろう。(朝日新聞 2009/05/26)

(103) 一位驾车的女士则表示，执法既要讲“人性”、也要讲“公正”，轻罚醉酒驾车司机就是对遵守交通规则司机不公。(人民網 2009/07/24)

(104) 君不见，纠正党内不正之风，人人喊打贪污腐败，重罚假冒伪劣，葆青春，抗衰老…(人民網 2009/08/08)

4.2.6 作業や料理などのプロセスを表す動詞

作業や料理などのプロセスを表す動詞と共起するのは、「軽い」のみに見られる独特な用法である。「(動きが) わずかで、簡単にする」を表す。

(105) 二葉が出たころに軽く消毒するが、あとは農薬も化学肥料も一切使わない。(朝日新聞 2009/09/09)

(106) 小ぶりの食パンは、そのまま食べてしっとりもっちり、軽く焼いてカリッとサクサク。(朝日新聞 2009/06/17)

(107) 酔の物とサラダ、みそ汁の実にし、茎は酒と醤油で軽く煮て浅春の味を楽しんだ。(朝日新聞 2009/03/13)

4.2.7 「話す」「言う」、「说」「言」などの動詞

「軽い」「軽」「重」は「話す」「言う」「说」「言」などの動詞と共起する時、用例から分かるように、「物事 성격や重要性など」、或いは「人のやり方や物事に対する態度など」を表す。

(108) 思わず口ずさんだら、その地元のひとに「おねえちゃんには釣れないよ」と軽く返されてしまった。(朝日新聞 2009/05/12)

(109) 在传媒市场化和网络信息化的时代，动辄以“不明真相群众”为理由搪塞原因，说轻了是自欺欺人，说重了是推卸责任。(人民網 2009/08/21)

また、“轻”は“说”“言”などの動詞と共起する時、「音の小さい／大きい」を表す場合もよく見られる。

(110) 山尊同志很轻地对我说：“你一定要帮我向每一位同志问好”，就这样轻轻地说了三次。(人民網 2009/08/01)

(111) 陈先生轻叹一声，他没有一点恼怒。他心里明白，没有自甘寂寞的恪守，是很难不在名利前途面前动摇的……(人民網 2009/09/10)

4.2.8 「超える」「上回る」など数の変わりの意味を表す動詞

「軽い」の独特な用法である。「簡単に…ができる」を表す。

(112) 高校に入ってひざの痛みもひき始め、本格的に野球に集中できるようになると、遠投は軽く100メートルを超えていた。グラウンドでは「気がつけば、いつも走っていた」(田嶋一彦部長)。(朝日新聞 2009/07/14)

(113) 主なフィールドは、地元・青梅市や瑞穂町、埼玉県側など狭山丘陵の周辺。日によっては八王子や町田にも足を運ぶ。ポイントは50を軽く超え、1、2週間で約30カ所をめぐる。(朝日新聞 2009/08/05)

(114) 視聴率30%を軽く上回る SBS ドラマ『華麗なる遺産』でヒロイン役を演じ、全盛期を迎えている女優ハン・ヒョジュ。そんな彼女の愛称は「内助の女王」だ。(朝日新聞 2009/07/27)

まとめ

本稿では、「軽い」「重い」「轻」「重」を中心とし、軽重を表す形容詞を対象に、属性の主体といった観点から、その意味用法について考察した。考察の結果、明らかになったことを、以下にまとめる。

1. 名詞と共起する場合は、日中語が対応するのが基本的である。味覚を表す用法は、“轻”にない。「書籍や言葉などの内容」「気持ち」「態度」を表す用法は、日本語にしか見られず、中国語にはない。食事、運動、読書などと共起し、「負担にならず、本格的でない」を表す用法では、日本語の「軽い」にしか見られない。

2. 動詞と共起する場合は、日中語が対応するのが基本的である。「認知、理解などに関わる動詞」を修飾する用法は、「軽い」「重い」「軽」には見られるが、「重」にはない。「処理、処罰などの意味を表す動詞」を修飾する用法は、「重い」「軽」「重」には見られるが、「軽い」にはない。「話す、言う、“説”“言”などの動詞」を修飾する用法は、「重い」には見られない。また、「飲食やスポーツに関わる動詞」を修飾する用法、「作業や料理などのプロセスを表す動詞」を修飾する用法、および「超える、上回るなど数の変わりの意味を表す動詞」を修飾する用法は、「軽い」に独特な用法である。

以上、「軽い」「重い」「軽」「重」の用法を網羅的に整理してきたつもりではあるが、本稿では、文法機能や含蓄的な意味、そして慣用表現など、まだ「軽い」「重い」「軽」「重」の意味を考える上で重要な観点からの考察までは述べることができなかつた。よって、共起する語以外の観点からの考察を今後の課題としたいと思う。

参考文献

- 池上嘉彦 (1977) 『意味論：意味構造の分析と記述』大修館書店
石綿敏雄・高田誠 (1990) 『対照言語学』桜楓社
國廣哲彌 (1982) 『意味論の方法』大修館書店
鈴木重幸 (1972) 『日本語文法・形態論』むぎ書房
寺村秀夫 (1986) 『日本語のシンタクスと意味』Ⅰ くろしお出版
寺村秀夫 (1991) 『日本語のシンタクスと意味』Ⅲ くろしお出版
西尾寅弥 (1972) 『形容詞の意味・用法の記述的研究』国立国語研究所、秀英出版
飛田良文・浅田秀子 (1991) 『現代形容詞用法辞典』東京堂出版
宮島達夫 (1994) 『語彙論研究』むぎ書房
森田良行 (1984) 『基礎日本語 1』角川書店
八亀裕美 (2008) 『日本語形容詞の記述的研究—類型論的視点から—』明治学院
趙蔚青 (2004) 「次元形容詞『深い/浅い』の意味・用法についての日中対照研究」『広島女子大学国際文化学部紀要』第12号